

第64回全国建築板金業者

山梨大会に向けて

ACTIVE KUMIAI

山梨県板金工業組合

山梨県板金工業組合（宮川理事長）では、平成24年5月17日アイメッセ山梨において開催される第64回全国建築板金業者山梨大会に向けて準備を進めている。

この大会は毎年、各都道府県が輪番で担当しており、来年は山梨県が開催県となる。当組合は屋根・外壁・雨樋などの建築板金業者が組合員となっており、当日は全国の建築板金業者3,500名が一同に会し、県内外の板金業者との親睦を深め情報交換を図るとともに、業界の維持発展に向けた取り組みなど、団結を誓い合う場として開催される。

また、会場内には業界関連メーカー等の建築資材や工具などの展示会も開催し、大会参加者のみならず一般の方にも建築板金の素材・成型材・工具・機械・工法等に直に触れる機会を設け、業界の内容を広く一般の方に理解してもらい業界の知名度向上に資する好機と考えている。当組合では、大会開催に向けて平成20年から大会の運営、渉外、編集などの役割ごとに専門委員会を設置し、宮川理事長をはじめ役員が総出で委員を務め、大会を成功裡に終了させるべく精力的に取り組んでいる。すでに大会ポスターも完成し、関係機関等にも配布がされ、大会に向けて徐々に組合員の意識も醸成されつつある。



山梨大会のポスター

大会当日はアイメッセ山梨横の駐車場を利用し、屋外や地場産品を取り扱う出店も計画しており、業界関係者のみならず一般の方にもぜひ足を運んでもらい、山梨大会が大いに盛り上がるよう努めている。



今年の青森大会で横断幕を掲げる県板組合員